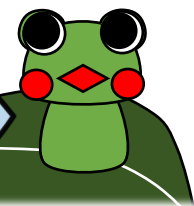


環境サマースクール



第1回 2022年6月18日(土)

今年は2回に分けて開催!

- ・両方とも参加もOK!
- ・第2回は8月に開催予定!

★対象★
**高校
 1-3年生**

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、内容を変更することがあります。



★参加費★

無料

★申込★

Webフォームから



※申込期限※

6月2日 (木)

申込者多数の場合は
抽選となります。
ご了承ください。

地球と生命の未来を一緒に考えよう

環境生命科学科では、SDGs(持続可能な開発目標)に関わる研究が数多く行われています。皆さんもSDGsに関わる実験を体験してみませんか？

第1回 《今回の募集はコチラ》

- 野生メダカの遺伝的多様性
- バイオマスからプラスチックを作ろう
- レアメタルを集める微生物
- 植物と水の関係を調べる
- 植物細胞の中を覗いてみよう

第2回

- タンパク質の大きさを測ろう
- 環境浄化と食品、化粧品の意外な関係
- 生物のエネルギーを感じよう
- 空気の調べ方
- 唐辛子は熱い? - 温度を感じる仕組み -

詳細なスケジュールや体験内容は裏面をチェック!!

静岡県立大学(草薙キャンパス)へのアクセス

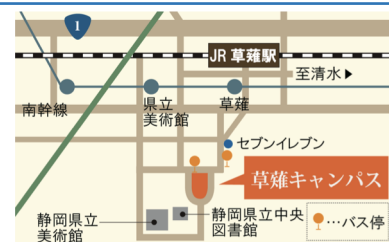
電車

静岡鉄道「県立美術館前駅」または「草薙駅」下車、徒歩15分
 JR「草薙駅」南口(県大・美術館口)下車、徒歩15分

バス

静鉄バス
 ●JR「草薙駅」(県大・美術館口)バス停から草薙団地行き(三保草薙線)で「県立大学入口」下車、徒歩5分

※大学の駐車場は利用できません。公共の交通機関を利用してください。



第1回実験テーマ 5つの中から1つ選択してください

野生メダカの遺伝的多様性

14 海の豊かさを守ろう



遺伝子を用いて野生メダカの地域型を判定することで、野生生物の遺伝的多様性の重要性を学びます。

(生態発生遺伝学研究室) 定員1~2名

バイオマスからプラスチックを作ろう

12 つくる責任 つかう責任



廃棄物であるバイオマスを原料として、プラスチックの合成を行います。

(グリーンケミストリー研究室) 定員6名

レアメタルを集める微生物

6 安全な水とトイレを世界中に



水に溶けているレアメタルを微生物で回収し、水の浄化を学びます。

(環境微生物学研究室) 定員6名

植物と水の関係性を調べる

2 飢餓をゼロに



植物の水ポテンシャルや気孔開度、光合成反応、葉の熱画像を測定することで、乾燥に対する植物の防御機構を学びます。

(植物環境研究室) 定員5名

植物細胞の中を覗いてみよう

15 陸の豊かさを守ろう



蛍光を用いて細胞の中のマイクロワールドを観察します。

(環境生理学研究室) 定員4名

第2回予定実験テーマ

近日募集開始

タンパク質の大きさを測ろう

3 すべての人に健康と福祉を



いろいろなタンパク質の大きさを電気泳動法により確認します。

(光環境生命科学研究室) 定員3名

環境浄化と食品、化粧品の意外な関係

11 住み続けられるまちづくりを



排水処理の実験を通して、食品や化粧品の抗酸化作用の仕組みについて体験します。

(物性化学研究室) 定員6名

生物のエネルギーを感じよう

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



光る生物の仕組みを調べたり、その仕組みを利用して発酵食品中の微生物のエネルギーを測定します。

(環境工学研究室) 定員4名

空気の調べ方

13 気候変動に具体的な対策を



空気中の香気成分などを調査する方法を体験します。

(大気環境研究室) 定員5名

唐辛子は熱い?—温度を感じる仕組み—

3 すべての人に健康と福祉を



温度を感じる細胞が唐辛子の辛み成分に反応する様子を観察することで、生物が温度を感じる仕組みを学びます。

(生体機能学研究室) 定員3名

第1回のスケジュール

6月18日 PM 0:30 受付
1:00 開始

※終了は午後4時ごろを予定しています。

対象：高校1-3年生

参加費：無料

ご参加をお待ちしています



←お申込はコチラ

申込期限

6月2日(木)

<https://forms.gle/NiZUD9RedjK3c9Uc9>

●環境サマースクールは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行った上で実施いたします。

お問い合わせ

静岡県立大学 食品栄養科学部 環境生命科学科 環境生理学研究室
田村 謙太郎 < TEL : 054-264-5707 MAIL : tamura@u-shizuoka-ken.ac.jp >